令和５年２月１日

会員各位

九州日本香港協会
会長　石原 進

香港 嶺南大学・都会大学「日本インターンシップ」の受入のお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当協会は 2021 年度から新華基金（Jonathan KS Choi Foundation）の協力のもとで、香港にある法定公営大学８校のうち、香港嶺南大学、香港都会大学と共に**「日本文化研修＆インターンシップ」**を行っております。受入企業様には香港・中華圏へのマーケティング調査やグローバルな人材との働き方を、香港の大学生には日本のビジネス慣習や文化、九州と香港の関係について学ぶ良い機会となります。

今年も皆様からのお力添えのおかげで、嶺南大学は**対面の**インターンシップを、都会大学は**オンラインで**インターンシップを行うこととなりました。企業の皆様におかれましては、本事業の趣旨をご理解頂き、是非とも香港のインターン生を受け入れて頂けたらと存じます。

敬具

記

1．　主　　催：香港嶺南大学、香港都会大学、九州日本香港協会
2．　主　　管：KWSpreading
3．　特別協力：新華基金（Jonathan KS Choi Foundation）
4．　後　　援：福岡市(予定)
5．　プログラム概要(案)

インターン参加者	香港嶺南大学、香港都会大学の大学生それぞれ 15 名	
参加大学名	**香港嶺南大学**	**香港都会大学**
実施形態	**対面**	**オンライン**
実施日程(予定)	7/31(月)～8/25(金)、※20 日間	7/14(金) ～ 7/28(金)　※10 日間
実施時間	9 時～17 時(日本時間)	13 時～17 時(日本時間)
受入人数	1 社につき 3-5 名（日本人学生・嶺南大学生の混合予定）	1 社につき 3-5 名（都会大学生のみのチーム）
インターン実施内容(例)	海外ビジネス展開、新規事業開発・イノベーション、異文化マネジメント　等	
準備資料	①　受け入れ企業情報（受入企業⇒九州日本香港協会⇒大学・学生　） ②　契約書　　（受入企業⇔九州日本香港協会） ③　協定書　　(受入企業⇔大学) ④　学生誓約書　　（受入企業⇔参加学生) ⑤　学生評価表　　（受入企業⇒九州日本香港協会⇒大学・学生）	
備考	・1 大学につき、企業 5 社限定・参加学生 15 名程度 ・嶺南大学の場合は、香港大学生と日本人学生の混合チームの可能性もあります。	

香港 嶺南大学・都会大学「日本インターンシップ」 参加申込書　〆切：2 月 28 日(火)

【返信先】九州日本香港協会（山本、岩田、チェ）TEL:092-260-3748　FAX:050-3398-2783

EMAIL: jhkskyushu@gmail.com、jhksintern@gmail.com

貴社名		**ご役職**		**ご氏名**	
電話		**Email**			
ご希望	①　香港嶺南大学(対面)　②香港都会大学(オンライン)　③両方　※いずれかに〇をつけて下さい				

※上記内容記載の上、メールまたは FAX にてご返信下さい。

＜企業募集要項＞

募集対象	日本国内に主な事業所を有する企業（業界団体、非営利法人、自治体を含む）
募集受入先数	最大 5 社
受け入れ人数	1 社につき 3- 5 名の学生が参加
募集期間	2023 年 1 月 16 日(月)～2 月 28 日(火)
インターン対象者	香港嶺南大学、香港都会大学の大学生それぞれ 15 名
インターンシップ期間 ※土日祝を除く	➢ 香港嶺南大学**(対面)** 7/31(月) ～ 8/25(金)　9 時～17 時(日本時間) ➢ 香港都会大学**（オンライン）** 7/14(金) ～ 7/28(金)　13 時～17 時(日本時間)
企業の応募必須要件	本事業の趣旨に賛同し、具体的な課題に対してインターンと共に協働できること
応募・選定方法	本資料 1 枚目の参加申込書に内容を記載の上、FAX またはメールにて受付。 インターン応募者については、事務局にて募集・選任の上、マッチングを実施します。
企業の主な責務	● インターンシップで行う業務内容の概略・方針を決定し、指導担当者を配置する ● インターンシップ計画（企業担当者・インターンの役割・目標等）を九州日本香港協会と協議の上策定する ● 研修、成果発表会に参加する ● インターンシップ実施における進捗管理、インターンの指導、事務局への定期的な連絡・協議を行う ● 日報、アンケート、その他必要書類を期限までに事務局へ提出する ● インターンシップにおいて円滑なコミュニケーションを取れる体制を整える（会議のためのシステム導入など） ● 週 2 回以上の会議等でのコミュニケーションを図る 等

＜応募から実施までの流れ＞



(1 月中旬～3 月末)
①エントリー
②マッチング
③受け入れ決定
④契約書締結

（4 月～6 月）
①インターンシップ計画提出
②インターンシップ開始前準備

（7 月～8 月）
①インターンシップ活動
②成果発表会
③学生評価表のご提出

＜重要確認事項＞

- マッチングが成立した後であっても、やむを得ない事情（天災等）により受入中止となる可能性があります。
- 双方合意のうえマッチングが成立した後は、企業またはインターンの都合によるキャンセルはできません。
- インターンシップ開始後、企業またはインターンの都合による活動の中断は認められません。
- インターンの受入を通しての事業成果は、ホームページ等で公表されます。実施期間中に写真撮影させて頂き、その映像を利用させて頂く場合もございます。予めご了承ください。

【参考】

1．香港嶺南大学・香港都会大学 インターンシップ

九州日本香港協会では、2018 年度から香港大学生のインターンシップ事業を主催し、今年で 6 年目を迎えます（大学実績：城市大、中文大、嶺南大、都会大）。香港の財閥・新華集団の協力を得て、香港の大学生を対象に企業の海外展開や海外人材活用をテーマとしたインターンシップを行っています。

■事業目標 ①海外ビジネスの拡大や新たな展開に関する知見構築、②外国人材の採用に向けた香港の大学とのネットワーク構築や社内の体制整備
③リモート環境下での外国人材を活用した事業 展開・外国人材のマネジメントノウハウ習得

■ご参加いただいた企業様や学生さんの声



株式会社ピエトロ 海外事業課・コミュニケーションデザイン室 長坂沙知子様

”現地のお客様の興味や志向などタイムリーな情報が得られ、今後の事業展開のヒントになりました。”

香港嶺南大学 Fenix（Ho Man Kin）さん

“香港での事業展開を目指している企業のために、香港で商品の魅力を伝えるための工夫を考えました。言葉の壁は、受入企業の方々の温かさのおかげで不安を払拭することができました。”

■受入企業実績(敬称略)

久原本家、ピエトロ、鷹正宗、和香園、Next Innovation、クラウン製パン、シーアンドイー、福岡地所、レイナ、九州農水産物直販、Cavin

2．特別協力：新華基金



新華集団 1957 年に設立し、主に 8 事業領域に従事：海産物・食品、不動産建設、金融サービス、ハイテック、インフラ、メディア文化、教育・訓練、環境保護と健康産業。活動地域は中国本土に深く広がると共に、マカオ、ベトナム中心とした ASEAN、日本、カナダ、アメリカ、ヨーロッパ、オーストラリア等にも及ぶ。

新華基金 1970 年代から、チョイ家は家族の故郷であるマカオをはじめ、香港、中国本土に幼稚園、小学校、大学を設立するための財政支援を開始。新華基金は、その後設立され、今は教育分野のみならず、科学技術や文化芸術まで分野を広げている。また、近年はベトナム、日本、フランス、カナダにてジョナサン・チョイ文化センターを設立している。2018 年には、東アジアの歴史・文化、教育・研究の交流拠点として**「ジョナサン・チョイ日本文化センター」を九州大学内に建設し、寄付**するなど文化面での功績も多大。

「日本ジョナサン・KS・チョイ文化館」

ジョナサン・チョイ会長 2022 年 11 月に旭日中綬章を授賞。新華集団主席として 40 年間、香港日本経済委員会委員長として 6 年間、香港中華総商会会長として約 8 年間、香港中華総商会永遠名誉会長として約 10 年間、日本と香港の関係発展活動に尽力されている。 また、第 13 期香港地区中国人民政治協商会議全国委員会常務委員や粤港澳大湾区企業家連盟会長を務めるなど、中国政府や香港の政財界からの信任も厚く人脈も豊富であり、中国政府から「外交友好賞」を受賞した他、香港政府から、大紫荊勲章（香港の最高位の勲章）を受章、日本政府から外務大臣表彰も受賞されている。

3．香港嶺南大学（Lingnan University of Hong Kong）



・アジアのリベラルアーツ大学ランキングトップ 10(フォーブス 2015)、 4 年制本科生約 2,550 人。講義や研究だけでなく、多彩な交流活動・課外学習から、校訓の「英才を育み、社会に奉仕する」を実践し、社会に貢献する人材を育てるリベラルアーツに特化した大学。

・学生の寮への入居が奨励され、香港内で唯一、本科生全員が 4 年間入居可能な宿舎を擁する。各寮それぞれ学生寮運営委員会を設置、学生生活の互助、イベント企画・運営などを通 し、集団生活やマネジメントスキルを身につける。

4．香港都会大学（Hong Kong Metropolitan University）



・1989 年に香港政府が遠隔教育を提供するために設立し、2001 年からはフルタイム教育も提供する。

・約 9,400 人のフルタイムの学部生、1,100 人の大学院生、8,700 人のパートタイムの学生。

・就業機会や雇用可能性を高めるために“Career Sailing Plan”, キャンパスインターンシッププログラムや複数の産学官プロジェクトを通じて、社会体験を得てマーケットでの競争力を培っている。

・最近は研究総合大学としての成長のため、大学キャンパスや研究所の拡大設置，研究資金は毎年最高値を更新している。

以上